

## 仲介支援サービス拡充

### 買取保証でリフォーム先行型も

ポラスグループの中央住宅（埼玉県越谷市、品川典久社長）は1月21日から、既存住宅の売却支援サービス「UCHIサポ（ウチサポ）」を開始した。新サービスは従来から展開していた既存住宅の仲介支援「売却あんしんサポートシステム」拡充し、新たに「リフォーム先行型買取保証付仲介」のサービスを付加した。

新サービスは①建物・設備の無料診断（点検は300カ所以上、建物診断報告書も作成）、②売却後の建物・設備のトラブル保証（瑕疵担保責任の売主・買主の負担期間で延べ2年間、最大300万円

まで保証）、③売却のためのクリーニング&ステージング（マンションが対象。無料）を集約。同社仲介で一定期間内に売却ができなかった場合、事前に契約した買取保証額で買い取る「買取保証」も用意する。

買取保証では空室のマンションを対象に、リフォーム先行型買取保証付仲介を設けた。リフォームを施した上で売却するものだが、費用は売却後に清算。初期費用が発生せず、顧客の負担を軽減する。

円。この保証額の115%から販売を開始。工事完了から1カ月以内で売却できれば、手数料を控除し、手取り金額は3334万円。通常と比べた差額収入は458万円となる（売却の際の印紙代や関係費用など含まず）。

同社不動産ソリューション事業部・営業推進部の加藤達宏部長は「仲介に付随するサービスが散在していた。統一的にパッケージ化し、新サービスを加え、お客様と営業サイドへの認知浸透を図りたい」と説明する。

同社の売買仲介は17年度が2138件。18年度は昨年12月までで1687件と好調に推移。新サービスの提案を積極的に展開し、19年度では2600件の受託獲得、うち同先行型買取保証付仲介で20件の獲得を目指す。